

TOKYO働き方改革宣言

「多様な働き方」を受け入れられる職場環境を目指し、諸制度の利便性向上のための施策を講じ、働きやすい職場環境づくりに努めます。

平成29年2月24日

株式会社プラスアルファ

目標

《働き方の改善》社員のニーズに合った、「多様な働き方」を受け入れられる職場環境づくりから、職種ごとの長時間労働の偏りの是正を進め、時間外労働時間の10%減を目指します。

《休み方の改善》社員が休暇をより取得しやすい制度、職場環境づくりを進め、年次有給休暇取得率の10%増を目指します。

取組内容

《働き方の改善》・長時間労働を行った者に対し、速やかなフォローアップを行い、問題点などを職場で共有、業務の棚卸を行い、適正な人員配置を進めます。
・時間外勤務の事前申告制度を導入します。
・管理職に対し労務管理に関するセミナーを行いながら、定期的に上長との面談を実施し、意識改革を図ります。

《休み方の改善》・管理職に対し部下の休暇取得状況を定期的(毎月)に提供するなど年次有給休暇取得状況を「見える化」します。
・休日、休暇規定の再検討から休業、休暇取得の選択肢を増やす制度を整備し、休暇を取得しやすい社内環境や雰囲気作りを図ります。